

# 4

## 使用上の注意の改訂について (その290)

平成29年11月28日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意について、改訂内容、主な該当販売名等をお知らせします。

### 1 精神神経用剤 クロザピン

[販売名] クロザリル錠25mg, 同錠100mg (ノバルティスファーマ株式会社)

[副作用  
(重大な副作用)] 胸膜炎：感染を伴わない胸膜炎があらわれることがあるので、呼吸困難、発熱、胸痛等があらわれた場合には速やかに胸部X線検査等を実施すること。異常が認められた場合には感染症等との鑑別診断を行い、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

### 2 その他の診断用薬 ①ガドキセト酸ナリウム ②ガドテリドール ③ガドテル酸メグルミン ④ガドブトロール

[販売名] ①EOB・プリモビスト注シリンジ5mL, 同注シリンジ10mL (バイエル薬品株式会社)  
②プロハンス 静注 5 mL, 同静注10mL, 同静注15mL, 同静注20mL, 同静注シリンジ13mL, 同静注シリンジ17mL (ブラッコ・エーザイ株式会社)  
③マグネスコープ 静注38%シリンジ10mL, 同静注38%シリンジ11mL, 同静注38%シリンジ13mL, 同静注38%シリンジ15mL, 同静注38%シリンジ20mL (ゲルベ・ジャパン株式会社)  
④ガドビスト 静注1.0mol/Lシリンジ 5 mL, 同静注1.0mol/Lシリンジ7.5mL, 同静注1.0mol/Lシリンジ10mL (バイエル薬品株式会社)

[効能・効果  
に関連する使用上の注意] ガドリニウム造影剤を複数回投与した患者において、非造影T1強調MR画像上、小脳歯状核、淡蒼球等に高信号が認められたとの報告や脳の剖検組織からガドリニウムが検出されたとの報告があるので、ガドリニウム造影剤を用いた検査の必要性を慎重に判断すること。

---

### 3 その他の診断用薬

#### ①ガドジアミド水和物

#### ②ガドペンテト酸メグルミン

[販売名]

①オムニスキャン静注32%，同静注32%シリンジ5mL，同静注32%シリンジ10mL，同静注32%シリンジ15mL，同静注32%シリンジ20mL（第一三共株式会社 他）

②マグネビスト静注10mL，同静注15mL，同静注20mL，同静注30mL，同静注シリンジ5mL，同静注シリンジ10mL，同静注シリンジ15mL，同静注シリンジ20mL，同静注シリンジ30mL（バイエル薬品株式会社 他）

[効能・効果  
に関連する使  
用上の注意]

ガドリニウム造影剤を複数回投与した患者において、非造影T1強調MR画像上、小脳歯状核、淡蒼球等に高信号が認められたとの報告や脳の剖検組織からガドリニウムが検出されたとの報告があるので、ガドリニウム造影剤を用いた検査の必要性を慎重に判断すること。  
本剤を含む線状型ガドリニウム造影剤は、環状型ガドリニウム造影剤より脳にガドリニウムが多く残存するとの報告があるので、本剤は環状型ガドリニウム造影剤の使用が適切でない場合に投与すること。

---